

ようじえんだより 2016年度3月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目 253 番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

3月主題『すすんで』

主題聖句：「主はわたしの光、わたしの救い わたしは誰を恐れよう」詩編27 編1 節

☆ 0～2歳児：大きくなったことを神様に感謝し、共に喜ぶ。自分でできることに喜びをもつ。保護者や保育者間の丁寧な連携の中で安心して進級する。

☆ 3～5歳児：神様の守りの中で大きくなったことを感謝し、安心と希望をもって歩みを進める。友だちと知恵や力を出し合いながら、工夫して遊ぶ。共に過ごしてきた仲間をかけがえのない大切な存在であると感じる。

心の成長曲線

我が子を身ごもり、出産したあの日。その“いのち”の驚くべき成長の足跡を、もの見事に短い詩にうたいあげたのが「クマのプーさん」の作者、A. ミルンです。彼の詩集「いま、わたしは6才」の中におさめられている「ぼくは六つになった」は心にしみる詩です。

一つのときは なにもかも はじめてだった

二つのときは ぼくは まるっきり しんまい だった

三つのとき ぼくはやっと ぼくになった

四つのとき ぼくはおおきくなりました

五つのときは なにからなにまで おもしろかった

今は六つで ぼくはありったけ おりこうです ですから いつまでも六つでいたいとぼくはおもいます。

少しずつ自信をつけていく

幼稚園の子どもたちの姿を見ていると、日常の中での様々な体験を通して、自信をつけていることを思われます。ただ私たち大人が気を付けなければならないことは、子どもの心の成長は右肩上がりではなく、折れ線グラフのようにジグザグだということです。すぐく自信をつけて一気に伸びていく時期もあれば、新しい環境に入っていく時に涙を流すことが増えたり、甘えたりする場面が増えることもあります。落ち込んだ時は、まずは優しく受け入れてから、励ましの言葉をかけるといいと思います。

少しずつ自信をつける体験を経て、子どもたちはそれぞれのペースで成長します。他の誰も育ちのペースを規定することはできません。子どもの育ちを見つけ、素直に喜べる大人でいたいと思います。私は、十日町幼稚園の子どもたち一人一人の姿をみて、「この子たちに出会えてよかった」と心から思っています。貴重な2016年度でした。

園長 久保田愛策

年間主題『平和をともに』

主題聖句：キリストはわたしたちの平和であります
新約聖書 エフェソの信徒への手紙 2章14節